

2018 年度実技指導修習生候補者の推薦要件及び研修内容について

1. 実技指導修習生育成制度

(1) 育成の概要

- ・実技指導修習生（インターン1年次）に認定されたものは協会本部が考案した「インターン1年次育成プログラム」をもとに、地域研修において実技指導者等教育担当者の指導下で研修を受ける。インターン1年次育成プログラムの概要は下記に示すが、協会本部と支部とが連携して教育にあたる。1年次において所定の研修及び課題を修了したものは、進級の審査を受けることができる。進級の認定は実技指導者認定委員会・執行理事会の協議を経て理事会において行う。
- ・インターン2年次に進級した者は協会本部が考案した「インターン2年次育成プログラム」をもとに、地域研修において実技指導者等教育担当者の指導下で研修を受ける。地域研修と並行して産業カウンセラー養成講座に出席し、養成講座部長の指導のもとインターンとしての役割を担いながら、新実技指導者等能力要件ステップ1に求められている能力の実践を目指す。インターン2年次育成プログラム概要は下記に示すが、協会本部と支部とが連携して教育にあたる。2年次において所定の研修及び課題を修了したものは、インターン2年次修了時に、ステップ2審査を受けることができる。ステップ2の認定は実技指導者認定委員会・執行理事会の協議を経て理事会において行う。

2. 実技指導修習生育成・認定制度

(1) 育成期間および育成・認定実施母体

実技指導修習生の育成期間は2年間とし、1年目の育成は各支部と連携しながら協会本部主導で実施する。2年目は支部主導型で協会本部と連携しながら育成を行う。

認定については、産業カウンセラー実技指導者認定委員会が担う。

(2) 育成・審査・認定の概要

①実技指導修習生1年次の育成・審査

- ・実技指導修習生に認定されたものは協会本部が考案した「実技指導修習生1年次育成プログラム」をもとに、地域研修において実技指導者等教育担当者の指導下で研修を受ける。実技指導修習生1年次育成プログラムの概要は下記に示すが、協会本部と支部とが連携して教育にあたる。
- ・1年次において所定の研修及び課題を修了したものは、進級の審査を受けることができる。進級の認定は実技指導者認定委員会・執行理事会の協議を経て理事会において行う。

②実技指導修習生 2 年次の育成・認定

- ・ 実技指導修習生 2 年次に進級した者は協会本部が考案した「実技指導修習生 2 年次育成プログラム」をもとに、地域研修において実技指導者等教育担当者の指導下で研修を受ける。地域研修と並行して産業カウンセラー養成講座に出席し、養成講座部長の指導のもと実技指導修習生として学び、新実技指導者等能力要件ステップ 1 に求められている能力の実践を目指す。実技指導修習生 2 年次育成プログラム概要は下記に示すが、協会本部と支部とが連携して教育にあたる。
- ・ 2 年次において所定の研修及び課題を修了したものは、実技指導修習生 2 年次修了時に、ステップ 2 審査を受けることができる。ステップ 2 の認定は実技指導者認定委員会・執行理事会の協議を経て理事会において行う。

(3) 育成研修の内容

1) 実技指導修習生 1 年次

①産業カウンセラー養成講座観察実習

支部で開講している養成講座に出席し、外側からグループの全体像、受講者の動き、受講者の変化を敏感に感じ取る力を培う。さらに、毎回の養成講座を実施するために事前・事後に開催されている実技指導者ミーティングの状況も観察し、実技指導者の姿勢を学ぶ。観察実習を通して学んだことを振り返り、実技指導者の役割の重要性について理解を深める。

<研修時間>

養成講座（初期、中期Ⅰ・Ⅱ、後期Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）の面接実習観察（6日）

②地域研修

地域研修プログラムを通して、実技指導修習生に必要な能力向上を目指す。

<研修時間>

各地域での研修（7時間×12日）

③集合研修

全国（各地域）の受講者が一同に会し、研修を通して、自己理解を深め、実践力の向上を目指す。なお、秋季集合研修では、実技指導者等能力要件をもとに総合的視点から進級の審査を受ける。

<研修時間>

夏季集合研修 2 日間 (7 時間×2 日)

秋季集合研修 2 日間 (7 時間×2 日 : 進級審査を兼ねる)

④クライアント体験

支部の相談室を活用して、クライアント体験を行い、カウンセリング力向上を目指す。

⑤自主学習

支部で実施されている会員研修の中から選択して自主学習する。

2) 実技指導修習生 2 年次

①産業カウンセラー養成講座でのかかわり

2 年次では、所属支部で実施される産業カウンセラー養成講座に実技指導修習生としてかかわり、体験的に学ぶ。

<研修時間>

産業カウンセラー養成講座面接実習 (104 時間 : 7 時間×14~15 日間)

②地域研修

地域研修プログラムを通して、実技指導者としての能力向上を目指す。

- ・ファシリテーション力の向上
- ・指導力の向上

<研修時間>

各地域での研修 (7 時間×7 日)

③カウンセラー体験

指導者に必要なカウンセリング力向上を目的に、継続面接を体験し、逐語記録を作成し、逐語検討を実施する。

④自主学習

支部で開催されている会員研修等に参加し、産業カウンセリング関連理論の理解を深める。

3. 受講料について

<実技指導修習生1年次>

受講料 150,000円(消費税込)

受講料の支払方法は一括払いを原則とします。

一括払いが困難な場合は、所定の回数に限り分割払いが認められます。

※観察実習、地域研修に関わる交通・宿泊費は自己負担です。

※集合研修に関わる費用については、遠地から参加される受講者に限り一部補助があります。

詳細は研修開始後のご案内となります。

※クライアント体験及び自主学習受講に関わる費用はすべて自己負担です。

<実技指導修習生2年次>

受講料 75,000円(消費税込)

受講料の支払方法は一括払いを原則とします。

一括払いが困難な場合は、所定の回数に限り分割払いが認められます。

※養成講座への参加、地域研修に関わる交通・宿泊費は自己負担です。

※ステップ2審査に関わる費用については、遠地から参加される受講者に限り一部補助があります。詳細は研修開始後のご案内となります。

※カウンセラー体験及び自主学習受講に関わる費用はすべて自己負担です。

4. 研修日程

2018年度産業カウンセラー養成講座実技指導修習生1年次 研修日程(予定)

日程	研修名	会場
4月1日(日)	地域研修①	協会本部・各支部
4月15日(日)	地域研修②	協会本部・各支部
5月27日(日)	地域研修③	協会本部・各支部
6月24日(日)	地域研修④	協会本部・各支部
7月7日(土)	夏季集合研修	東京近郊の会場を予定
7月8日(日)		
7月22日(日)	地域研修⑤	協会本部・各支部
8月5日(日)	地域研修⑥	協会本部・各支部
8月19日(日)	地域研修⑦	協会本部・各支部
9月9日(日)	地域研修⑧	協会本部・各支部
9月30日(日)	地域研修⑨	協会本部・各支部
10月14日(日)	地域研修⑩	協会本部・各支部
10月28日(日)	地域研修⑪	協会本部・各支部
11月10日(土)	秋季集合研修(進級審査含む)	東京近郊の会場を予定
11月11日(日)		
11月23日(金祝)	地域研修⑫	協会本部・各支部

※都合により日程が変更される場合がある。

※夏季・秋季、それぞれの集合研修の会場については東京近郊の会場を予定。詳細は研修開始後の案内とする。

2018年度産業カウンセラー養成講座実技指導修習生2年次 研修日程(予定)

日程	研修名	会場
原則、3月10日(土)、 11日(日)のいずれか1日 ※教室により開催日が異なる。	地域研修①	協会本部・各支部
5月13日(日)	地域研修②	協会本部・各支部
7月29日(日)	地域研修③	協会本部・各支部
9月23日(日)	地域研修④	協会本部・各支部
11月3日(土)	地域研修⑤	協会本部・各支部
11月4日(日)	地域研修⑥	協会本部・各支部
11月17日(金)	ステップ2 審査	東京近郊の会場を予定
11月18日(日)		
11月25日(日)	地域研修⑦	協会本部・各支部

※都合により日程が変更される場合がある。

※ステップ2 審査会場については東京近郊の会場を予定。詳細は研修開始後の案内とする。